

大会ルール

◎ GK（ゴールキーパー）制は、採用しない。

◎ フライングボールについて

フライングボールは、プレーヤーの動作が静止した状態で、手のひらや身体にあて直下に落とすことを認める。この場合、プレーヤーの体躯幅（肩幅）の範囲内とし、手のひらの届く範囲とする。

ただし、ボールを頭（首から上方）で止めたり、手でたたき落としたり、掴んだりプッシュしたりすることはできない。

【ハッキング・ザ・ボール】 ⇒ フリーストローク、ペナルティーストローク又はオーダードオフ

◎ プレーヤーが手を自身の膝より下げたり、シュートや攻撃を防ぐためにスティックを水平に保持してプレーしてはならない。

ただし、フリーストローク又はペナルティーストロークをヒットする場合はこの限りではない。

【ファールスティック】 ⇒ フリーストローク、ペナルティーストローク
又は

オーダーオフ

- ◎ フリーストローク及びペナルティーストロークを打つ際は、一步の踏み出しは出来るが、助走をつけて（ランニングストローク）打つことは出来ない。
また、レフリーの合図後3秒以内であれば、フェイントすることも出来る。

【ランニングストローク】 ⇒ フリーストローク

- ◎ 競技終了については、電光掲示板のブザーを原則とする。ただし、審判が別に判断した場合にはこの限りではない。（ペナルティーストロークなど）

- ◎ 安全性・公正性を原則として行います。